

栄町公共下水道事業再々評価

平成20年 7月
印旛郡栄町下水道課

栄町の概要

- 栄町は、千葉県の最北に位置、千葉市から約30kmの距離。
- 利根川を挟んで茨城県に接し、南は印旛沼、東は国際空港のある成田市、西は千葉ニュータウンのある印西市に接しています。
- 水が豊富で、水田農業が盛んである。
- 昭和50年頃から住宅開発に着手し、田園都市へと発展しています。



田園都市として発展している栄町



下水道事業の概要(汚水)

栄町公共下水道事業(汚水)



事業の必要性(汚水)

利根川上水道取水口位置



指標1 費用効果分析(汚水)

(単位:億円)

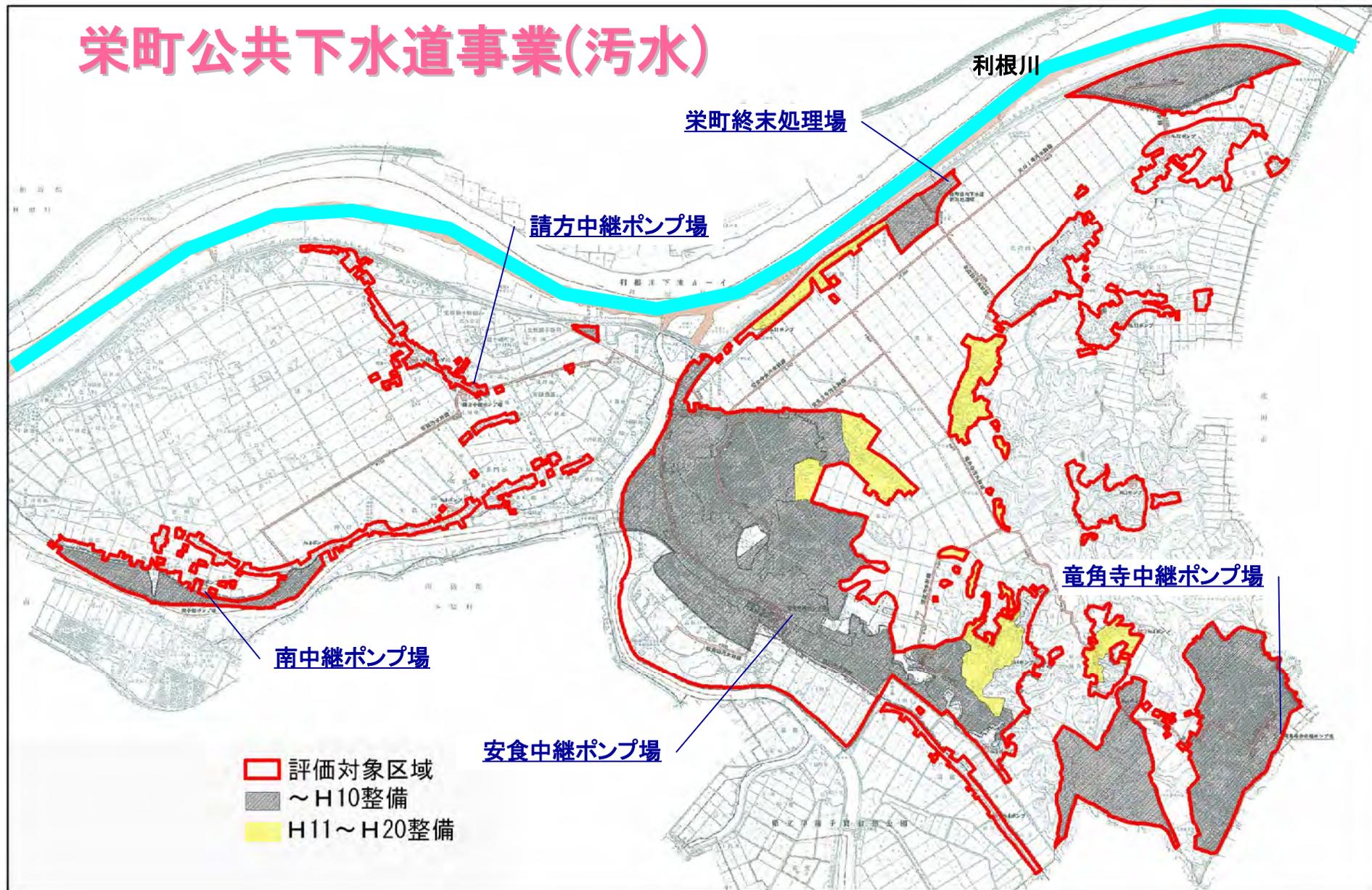
便 益 (B)	734
費 用 (C)	396
費用便益比(B/C)	1.9

指標2 事業の進捗状況(汚水)

指標	状況
事業進捗の状況	平成20年度末時点の整備面積見込は503haであり、事業計画548haに対し整備率91.8%であり、順調に推移している。
処理場用地の 取得状況	全用地を取得済である。
処理場施設の 供用状況	事業計画処理能力15,600m ³ /日に対し10,400m ³ /日を整備し、整備率は67%である。
供用開始区域の 接続状況	接続率96.0%である。
地元情勢等	栄町議会の理解及び地元住民の協力は得られている。

指標2 事業の進捗状況(汚水)

栄町公共下水道事業(汚水)



指標3 社会経済情勢等

指標	状況
社会経済情勢	開発等がないため、下水道事業に影響のある大きな社会情勢の変化は特にはない。
自然環境条件	水質汚濁に係る水質環境基準の新たな設定等、下水道事業に影響のある要因はない。
計画変更の有無及びその程度	全体計画及び事業計画について、必要に応じ適切に見直している。

指標4 コスト縮減・代替案

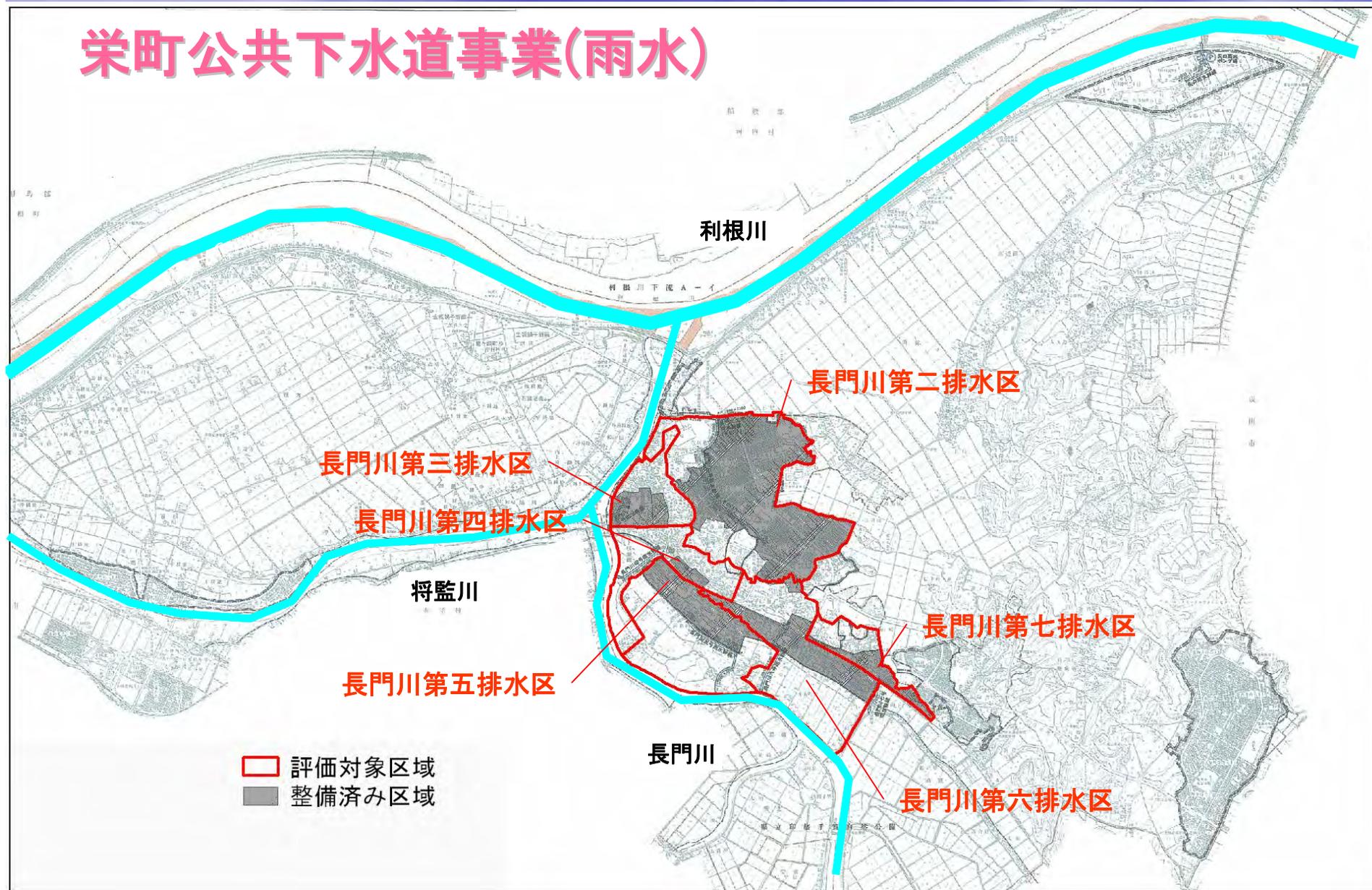
指標	状況
コスト縮減	処理場施設の改築更新時に省電力型機種 の導入や管渠更正工法の採用により、コスト 縮減に努めている。
代替案	当町の市街地の状況から、代替としての浄 化槽より下水道が適していると判断できる。

対応方針(案)

栄町公共下水道事業は、順調に進展しており、今後も順調な進展が見込まれることから、当事業を継続していく方針です。

下水道事業の概要(雨水)

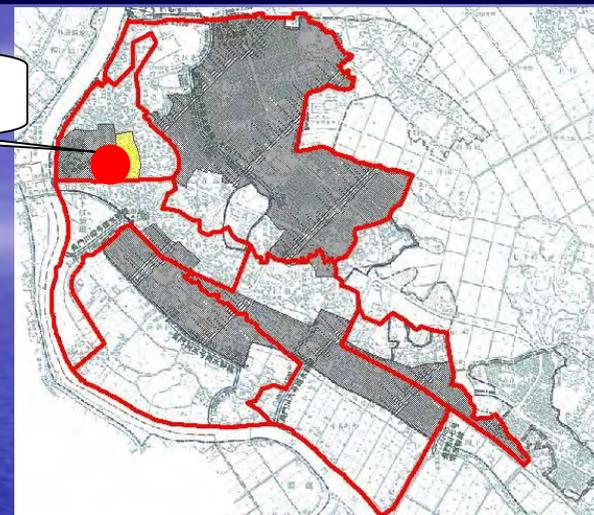
栄町公共下水道事業(雨水)



事業の必要性(雨水)

浸水の状況

浸水実績個所



整備前(撮影日;平成11年9月)



整備後(撮影日;平成20年6月)

指標1 費用効果分析(雨水)

(単位:億円)

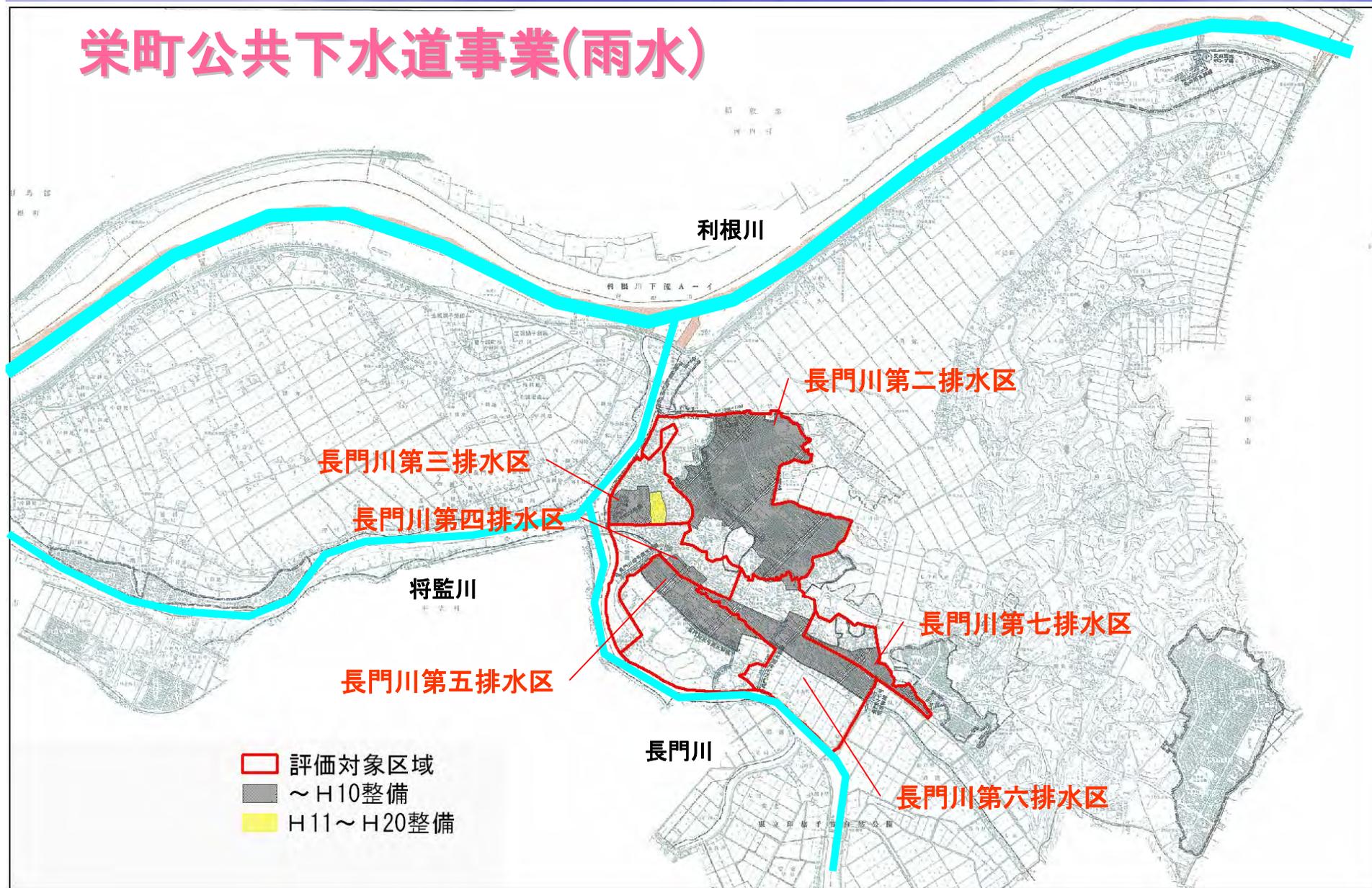
便 益 (B)	242
費 用 (C)	89
費用便益比(B/C)	1.3~6.0

指標2 事業の進捗状況(雨水)

指標	状況
事業進捗の状況	平成20年度末時点の整備面積見込は132haであり、緊急性を要する箇所の整備が完了している。整備率は、事業計画200haに対し66%である。今後は順次雨水整備を進めていく。
地元情勢等	栄町議会の理解及び地元住民の協力は得られている。

指標2 事業の進捗状況(雨水)

栄町公共下水道事業(雨水)



指標3 社会経済情勢等

指標	状況
社会経済情勢	開発等がないため、下水道事業に影響のある大きな社会情勢の変化は特にはない。
計画変更の有無及びその程度	全体計画及び事業計画について、必要に応じ適切に見直している。

指標4 コスト縮減

指 標	状 況
コスト縮減	アスファルト合材・路盤砕石等の再生資材の利用により、コスト縮減に努めている。

対応方針(案)

栄町公共下水道事業は、今後も必要性の高い事業であると判断されることから、当事業を継続していく方針です。